

## 坂月川都市基盤河川改修事業の事業再評価



## 再評価実施事業調書

番号		事業名	都市基盤河川改修事業		路線又は箇所名等	坂月川	
事業所管課		千葉市下水道局 建設部都市河川課		事業主体		千葉市	
事業化 年 度	昭和 50 年	用地着手 年 度	昭和 50 年	工事着手 年 度	昭和 53 年	再評価の 理 由	その他
費用便益比 B / C	9.30	総費用 (C)	4.75 億円	総便益 (B)	44.16 億円	基準年	平成 17 年
<b>事業概要</b> (目的) 坂月川流域では、急激な都市化による流出量の増加に伴う浸水被害がたびたび発生していた。このため、昭和 50 年度から都市小河川改修事業（現：都市基盤河川改修事業）によって整備を開始し、平成 5 年度までに暫定改修を完了した。 本事業は、都川本川の整備にあわせて、53mm/h(1/10)の改修を行い、流域内の治水安全度向上を図るとともに、生態系、環境、景観等に配慮した川づくりを行うことを目的とする。 (主な実施内容) ・河道掘削、樋管等							
<b>事業の進捗状況</b> (単位：億円)							
	全体事業費	既投資額	進捗率(%)	今回事業費	残事業費		
全 体	30.11	18.01	59.8	5.02	7.08		
工 事	15.82	5.78	36.5	4.10	5.94		
用 地	11.88	11.88	100.0	0.00	0.00		
その他	2.41	0.35	14.5	0.92	1.14		
<b>社会経済情勢等</b> <b>流域状況</b> 坂月川は整備延長 2.926km、流域面積 8.02km <sup>2</sup> の二級河川である。近年、流域内では急激な都市化による雨水流出量の増加に伴い、河川氾濫及び内水被害がたびたび発生している。このため、整備水準を 53mm/h(1/10)に引き上げた改修を進め、さらなる治水安全度の向上を図る必要がある。 <b>主な水害状況</b> ・昭和 57 年 8 月(集中豪雨) 浸水戸数 39 棟(内、床上 13 棟) ・平成 14 年 9 月(集中豪雨) 浸水戸数 44 棟(内、床上 12 棟) (千葉市資料より) <b>投資効果</b> ・浸水戸数 149 戸                      ・浸水想定面積 37.8ha <b>その他</b> (関連事業) 広域基幹河川改修事業、住宅市街地基盤整備事業							
対応方針(案)		継 続					

## 事業概要図

番号		事業名	都市基盤河川改修事業	路線又は箇所名等	(二) 坂月川
----	--	-----	------------	----------	---------

計画平面図 (略図)



坂月川標準横断面図

辺田前橋付近



